



SPTA 理事会通信

(公社) 静岡県理学療法士会
2026 年 1 月 1 日発行 第 53 号

理事会通信では会長の活動報告、理事会での審議項目やポイントについてご報告をさせていただきます。

「時代の変革期に生きるリハビリ専門職の可能性」

西部地区（理事） 飯尾晋太郎

医療・福祉を取り巻く環境が大きく変化する中、リハビリ専門職にはこれまで以上に多様で柔軟な役割が求められています。超高齢社会の到来、医療費の増大、デジタル技術の発展、そして働き方や価値観の変容。日々の報道で取り上げられている高市内閣の「改革」を「チャンス」と捉えられるか？？そこに我々リハビリ専門職の可能性が秘められているのではないのでしょうか。

理学療法士は、従来の「機能回復」や「日常生活支援」の枠を超え、地域に、社会に、新たな価値を創出する存在へと進化しつつあります。医療機関内での枠を超え、予防分野への関与が急速に拡大し、転倒予防教室、フレイル対策、介護予防事業など、健康寿命の延伸に向けた取り組みが全国で急速に進みました。疾患発症後の回復だけでなく、「病氣にならない身体づくり」「住み慣れた地域でいきいきと暮らすための支援」こそ、今後の地域社会で強く求められる役割であると言えます。

私が理学療法士の養成校に通い始めてから約 20 年。理学療法士から参議院議員が誕生し、静岡県内においては浜松市と磐田市とで市議会議員として活躍される理学療法士も生まれました。「目の前の患者・利用者のために」から「地域のために」へと視野を広げ、よりよい社会を創るために、身近な所で我々の仲間が頑張っております。

今回、私は「西部地区理事」の役を拝命しました。会員の皆様が地域社会とともに成長できるよう支援することが私の使命だと捉えております。会員の皆様と地域を繋ぎ、リハビリ専門職が社会を支え、新しい価値を創り出すことで共に成長できる。そんな活動を企画・運営できるよう、西部地区理事として邁進していきたいと思っております。

会長活動報告 (10/18～12/20)

- 1) 10月19日：地域ケア会議推進リーダー導入研修(web)
- 2) 10月25日：第2回東海北陸ブロック理学療法士協議会理事会(福井)
- 3) 10月29日：学術局専門領域部運動器専門部会(web)
- 4) 10月27-31日：日本公衆衛生学会総会(グランシップ)
- 5) 11月5日：ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム企画委員会(県庁)
- 6) 11月15日：メディメッセージ2025 ミーティング(キラメッセ沼津)
- 7) 11月20日：国民医療を守るための総決起集会(医師会館)
- 8) 11月25日：協会産業保健部会ヒアリング(web)
- 9) 12月4日：静岡新聞「この人」掲載
- 10) 12月5日：財務省要望書提出同席(財務省)
- 11) 12月9日：スポーツ庁長官面談(スポーツ庁)

理事会報告

今回の報告は令和 7 年度第 6 回拡大理事会の審議状況についてご報告いたします。今回の議案数は報告 55 件、審議 20 件です。報告事項や審議事項（決定事項）について、ポイントをお伝え致します。

開催日時 令和 7 年 12 月 21 日（土）13：30 ～ 16：00

開催場所 あざれあ

出席者数 理事 17 名、監事 2 名、理事・監事以外 24 名

1. 第29回静岡県理学療法学術大会 公開講座チラシ印刷業者の選定および広報資料のデザイン

第29回静岡県理学療法学術大会では「姿勢と腸の関係」をテーマに公開講座を開催する予定です。今回の公開講座のテーマに合わせ県内東部の企業との企画を考えています。

会員の皆様、来年度の公開講座の広報並びに参加へのご協力よろしくお願いします。

2. 令和7年度 新入会 入会承認について

【申請対象期間】 令和7年10月1日～令和7年11月30日（新入会：12名 異動入会：5名）

令和7年度の新入会者数：229名（R7年度入会予測の114%）

12月1日現在 会員数：3646名 休会者数：850名

※会員の皆様、職場に入職された理学療法士の方々に、協会への入会促進を引き続きよろしくお願い致します。

3. 第30回静岡県理学療法学術大会 準備委員の選出

大会長 栗田 泰成 副大会長 瀧 和人 準備委員長 花田高彬 事務局長 石井光治
企画局長 河村明茂 運営局長 近藤 吏 広報局長 遠藤志保 財務局長 小澤建太
厚生局長 三好 圭 公開講座局長 小原智永 相談役 稲貝恵美 監事 篠原宏幸 澤野公一

※第30回の記念大会となる予定です。準備の進捗等はHPやメルマガ・広報誌などで伝えていきます。

4. 静岡理学療法ジャーナルの完全電子化について

静岡理学療法ジャーナルはこれまで冊子版と電子版（PDF）を発行してまいりましたが、来年度より静岡理学療法ジャーナルの冊子版を廃止し、完全電子化に移行します。印刷費削減や事務作業の軽減が期待されます。

HPやメルマガや広報誌【ゆまにて】などでご案内していきますが、会員の皆様ご承知おき下さい

5. 愛知県理学療法士会 国際競技大会支援のための研修プログラム 現場実習の受入れについて

この度、愛知県理学療法士会 2026 アジア・アジアパシフィック競技大会支援委員 人材育成小委員会スポーツ現場班より依頼を受け、本会事業（メディカルサポート活動）の一部を現場実習として受け入れることになりました。この現場実習は、2026年に開催されるアジア・アジアパシフィック競技大会への参加者は原則と1回以上の実習が必須となります（免除者を除く）。メディカルサポートに関わっている会員の皆様、ご協力よろしくお願いします。

6. 株式会社 遠鉄ストア 健康講座派遣事業（企業介入）について

予防局健康増進部では、健康経営に取り組む企業のサポートを進めております。今回、遠鉄ストア（株）より、健康講座の開催依頼がありました。身体機能のセルフチェックならびに労災予防（転倒・腰痛事故）を目的とした実践的エクササイズを行う予定です。

産業リハビリにご興味のある方は事務所までお問い合わせください。

*その他の事項

次回以降の理事会 開催予定

令和8年2月21日 定例理事会

令和8年4月25日 新人オリエンテーション 拡大理事会